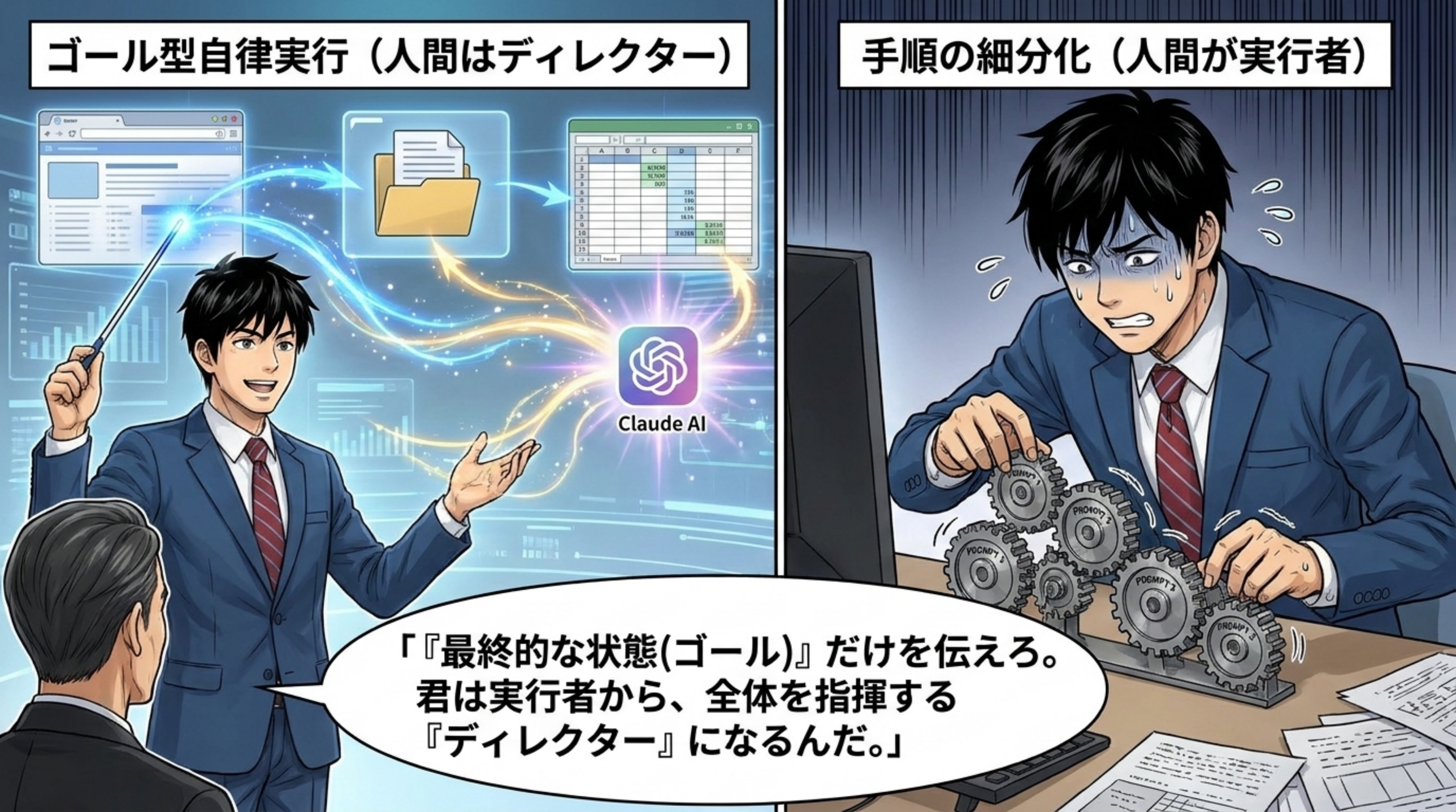
【初心者向けガイド】

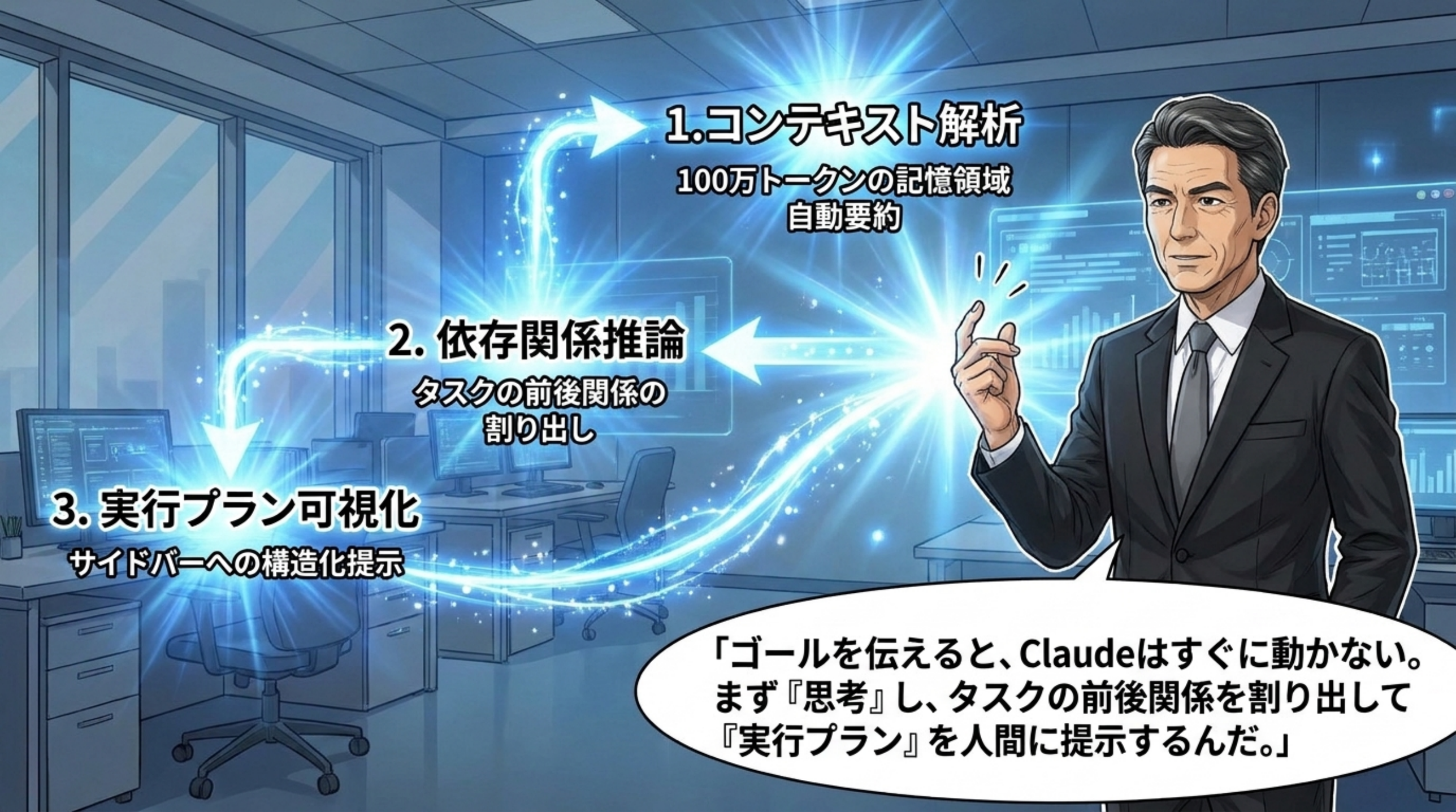
Claudeに長いタスクを「計画から実行まで」完全におまかせする実践操作マニュアル





従来のAI操作は「手順の細分化」が必要で、人間の負担は減っていなかった。


ゴール型自律実行（人間はディレクター）
手順の細分化（人間が実行者）
Claude AI
「『最終的な状態(ゴール)』だけを伝えろ。
君は実行者から、全体を指揮する
『ディレクター』になるんだ。」


1.コンテキスト解析
100万トークンの記憶領域
自動要約
2. 依存関係推論
タスクの前後関係の
割り出し
3. 実行プラン可視化
サイドバーへの構造化提示
「ゴールを伝えると、Claudeはすぐに動かない。
まず『思考』し、タスクの前後関係を割り出して
『実行プラン』を人間に提示するんだ。」

自動化されたワークフロー（人間はディレクター）



計画フェーズのトラブルシューティング

【症状】
指示通り動かず
途中で止まる

【解決策】
入力欄付近の「拡張思考
(Extended Thinking)」
をONに。

【症状】
ブラウザフォーム
自動入力エラー

【解決策】
「Claude in Chrome」
コネクタの有効化と
事前ログインを確認。

【症状】
生成ファイルの
保存先が不明

絶対パス (例:
~/Documents/)

【解決策】
プロンプトで「絶対パス
(例：~/Documents/)」
を明記。




「AIを途中で諦めさせないための
最も重要なダイヤル……
そこで『エフォートレベル
(/effort)』の出番だ。」
/effort
「複雑なバグ調査を頼んだら、
未完成のまま
戻ってきちゃいました…」
AI TASK INCOMPLETE
>
途中で諦めさせない!
「粘り強さ」のコントロール

「なるほど！
エフォートを上げても
『知識』は増えない。自己
検証を繰り返し、粘り強く
働くようになるんですね！」

Model（エンジニアの専門知識レベル・賢さ）



専門家が徹夜で粘り強く自己検証
（複雑なバグ特定、リバースエンジニアリング）



専門家だがサクッと回答
（docstring作成、単純置換）

Effort（リソース投入量・集中力・粘り強さ）


環境変数
(最優先)
スキル/
サブエージェント
セッション内設定
(/effort)
設定ファイル
モデルデフォルト
「難易度に合わせて /effort を使い分けろ。maxは強力だが、リソース消費を防ぐためセッション終了で自動リセットされる安全設計になっているぞ。」
low - medium - high - xhigh - max
claude --effort max
>

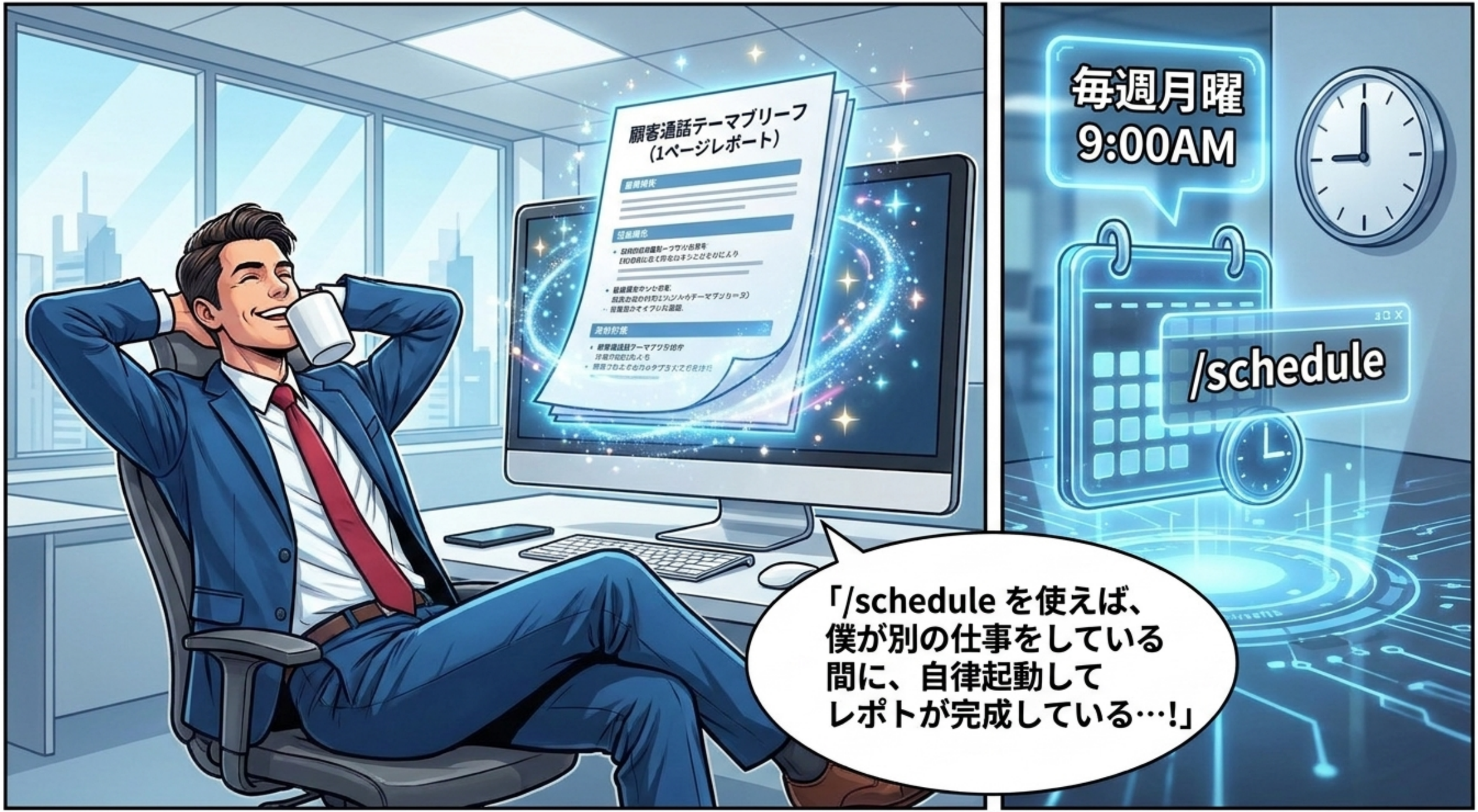
Diagnostic Table

【未完成で終わる】	エフォートを上げる（high / max）
【トークン消費が激しすぎる】	エフォートを下げる（lowへ）
【maxでもエラーが解決しない】	【能力不足】モデル自体を上位に変更する。

モデルを変更した後は、必ずエフォートをリセットせよ！

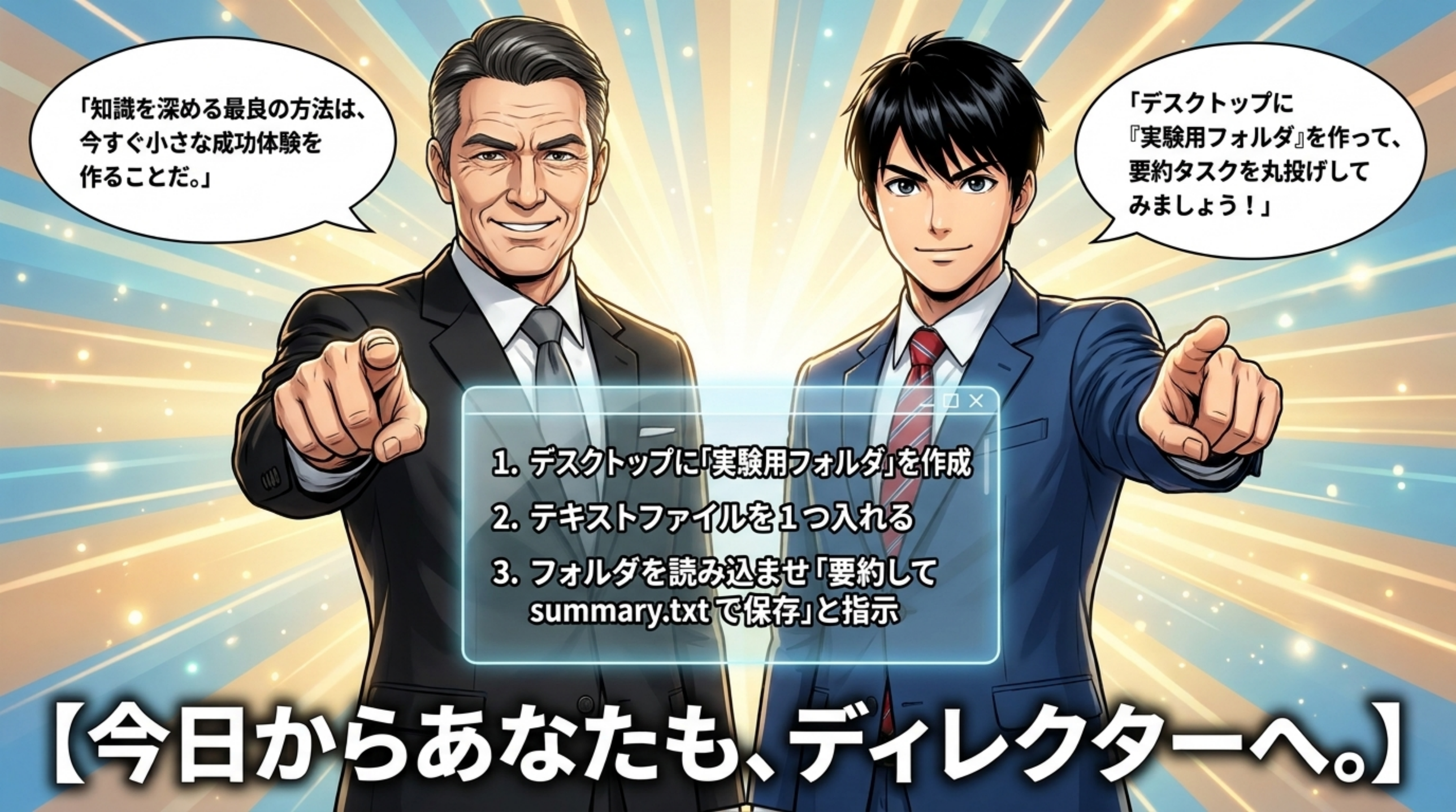



サブエージェント並列処理
（マルチタスク）
PDF
APPROVED
「独立した作業は
『並行して実行して』と命じろ。
複数のサブエージェントが
立ち上がり、作業時間は
半分以下になる！」


顧客通話テーマブリーフ
（1ページレポート）
毎週月曜
9:00AM
/schedule
「/schedule を使えば、
僕が別の仕事をしている
間に、自律起動して
レポトが完成している…!」


「データが矛盾しました!」
タスクA(計算)
タスクB(書類作成)
タスクA完了
その結果を
使ってタスクB
SUCCESS
「依存関係を無視するな。
計算結果を使うようなタ
スクは『まずAを完了させ、
その結果でBを行え』と
順序を明示するんだ。」


手作業から解放された、新しいワークフローの全体像
到達点：圧倒的成果と
クリエイティブな時間の創出
【Sub-agent / Master Blueprint)】
【スケールアップ (Sub-agent / Schedule)】
【自律計画
(Cowork / Context)】
【粘りの実行
(Effort Level Control)】
【ゴール設定 (Prompt)】


「知識を深める最良の方法は、
今すぐ小さな成功体験を
作ることだ。」
「デスクトップに
『実験用フォルダ』を作って、
要約タスクを丸投げして
みましょう！」
1. デスクトップに「実験用フォルダ」を作成
2. テキストファイルを１つ入れる
3. フォルダを読み込ませ「要約して
summary.txt で保存」と指示
【今日からあなたも、ディレクターへ。】